

郡司奨学生の近況報告（21期生）

相次ぐ実習 プロの技に驚きの毎日

関西の短大で保育を学んで2年生となった男子学生

入学してからあっという間に1年が経ちましたが、無事に1回生で履修する分の単位を落とすことなく、これまでに大した病気にかかることもなく長期休業を向かえることが出来ました。後期では、学校の授業の雰囲気になれることが出来ていたのも前期ほど単位を取得することが苦ではとはなりませんでした。本格的に実習が始まり、11月中旬月上旬頃に幼稚園での教育実習、1月中旬頃には福祉施設、2月の下旬頃には保育所での保育実習があり、とても忙しい期間が続きました。教育実習では初めての实習ということで私の大学の同グループが経営している附属幼稚園で行われましたが、座学で得られただけの私の知識と現場での光景が全く違ったことや、プロの技術に驚かされてばかりでした。保育実習でも施設の役割を知ることはもちろん、子どもや保育者一人一人が様々な考えや特徴を持っており、そのいろんな方々と関わることで、私自身の保育者としての土台が固まっていると感じます。課外活動では11月には学祭があり、友人達と出店するために買い出しから店の設営等協力し合いながら準備しました。私自身は当日には参加しなかったのですが、自分達で決めたことを自分達で成し遂げ、成功させたことに大きな達成感を感じました。私自身裏方の役をすることが好きだったので12月からは学友会に参加し行事の準備や進行を行ったり、引き続きオープンキャンパスのスタッフとして手伝ったりして、忙しいと思う反面、充実感がありとても楽しいです。

今は感染症が流行している影響で新入生を迎える行事や学友会の仕事が無くなり、授業の開始も延期になってしまったので後期が大変忙しかった分、この長期休業で気持ちに余裕を持たせつつ、今のこの機会に出切ることを見つけ少しでも自分の身になることしようと考えています

バレエで柔軟性持つのに苦労、ビジネスマナーも学ぶ

東京都内の専門学校でダンスを学んで2年目の男子学生

専門学校生活が始まって1年が経とうとしています。学校にもだんだん慣れてきて、友達や先輩方とも仲良くなることができました。

私の通っている学校には、「多種多様な人材になる」という方針があり、私も、夢である「人を感動させられるような、自分の世界に引き込めるようなダンサー」

を叶えるために、日々努力してきました。1年を通して、いろいろなダンスのレッスンを受けて、勉強しながら今までやったことのなかったバレエや、コンテンポラリーなどの踊りの基礎となる練習を中心に頑張りました。バレエでは、主に柔軟や、身体の動かし方、美しい手のつくり方、美しい立ち方などをやってきました。バレエは専門学校に入って初めてだったので、特に柔軟に苦労しました。身体を柔らかくするのは、ダンサーにとってすごく大切なので、2年生になっても頑張りたいと思います。家でも、入浴後などもっと身体を柔らかくするためにストレッチなどもやっています。他にも、HIPHOP や HOUSE、R&B など、全部で9種類以上のレッスンを受けてきました。毎日がレッスンで、本当に自分自身が成長出来る場所だと、改めて感じました。

レッスンだけではなく、パソコン、ダンスの歴史、ビジネスマナーなどといった授業も受けました。ビジネスマナーの授業では、主に面接や、オーディション、仕事などをもらった時の対応の仕方を勉強しました。踊りが上手くてもマナーなどができていないと、相手に対して不愉快な思いをさせてしまい、次に仕事をもらえなくなってしまうです。そうならない為、ダンス以外にも、社会のマナーをしっかり勉強しました。

ゲノム編集やエピジェネティックにも詳しくなれるので楽しみ

関西の私立大学の2年生になった女子学生

後期は前期に比べ実験が入り、ようやく大学生らしい内容ができたかなと思います。実験内容は、植物から葉緑体を取り出したり、よく薬などに使われるアスピリンの合成などを行ったりしていました。3限から5限までトータルで4時間以上もの実験なので、精神的に疲れることもありました。結果が出るのに1時間強かかるものや、毎週のレポート提出などがとてもたいへんでしたが、成績的には秀ひとつとあと1点で秀という非常に予想以上の好成績だったので嬉しかったです。一番好きな発生生物学という人間やその他動物の発生過程などを学ぶ分野でも秀をとることができたのでとても満足しています。

2年次は、遺伝子工学実験を行えるので、ゲノム編集やエピジェネティックにも詳しくなれるので楽しみです。交友関係としては学校の中庭が工事されていて友達とバレーボールができなくなったことが悲しいです。友達も大体絡むひとが決まってきたりして、人間関係が安定してきています。授業の成績としては前期より秀が増えましたが、単位を落としてしまったものもあったので、もう少しバランスよく成績をとろうと思いました。生活環境としてはあと1年間、児童養護施設にいらしていただけるので貯金を頑張ろうと思います。2年次からは一人暮らしを始める予定なので自分で身の回りのことをもう少しできたらいい

などと思います。アルバイトも春休みより掛け持ちを始めました。1年間で80万円ほど稼ぐことを目標にしています。春休みは2か月弱と長いので、もう学校が始まってくれないかなと思っています。4月からは2年前期の成績は3年からの研究室分属において重要な成績なので、これまで以上に勉強に専念する必要があります。頑張ろうと思います。4月からは1年生も入ってくるので上級生らしくなりたいです。これからも文武両道、しっかり自分のやるべきことを見極め、行動できる人間になりたいです。成績も維持できるよう邁進してまいります。

韓国語以外にも関心、国際コースを選択

九州の私立大学の2年生になった女子学生

1人暮らしを始め1年が経ち、だいぶ今の生活にも慣れてきました。1年前の頃は、生活していけるか、大学で友達ができるかなど多くの不安がありました。が、無事に2年生を迎えることができ、とても嬉しいです。

大学1年の秋学期で語学の授業以外で特に面白かった講義は、心理学とビジネスマナーという講義です。

心理学を学ぶことにより人の心を読むことが可能になるのではないかと期待していましたが、一回目の講義に参加した際に先生から読めるようになることはないのだから安心して下さいと釘を刺され、少し残念でした。心理学の中で興味深かったのが、非言語的コミュニケーションについてです。非言語的コミュニケーションは、表情、身振り、対人距離、服装・化粧の印象などでのコミュニケーションのことで、対人距離以外は世界共通とは限らないものもあり、いつもやっているポーズが他の国では不快にさせることもあると知り、コミュニケーションを取る際はその国のことについて知っておく必要があると思いました。

ビジネスマナーでは主に秘書検定のテキストを見ながら進められたのですが、社会に出て必要になることがつまった講義だったと思います。いつもバイトで自分の中で正解だと思って使っていた言葉が実は間違っていると気づかされ、就職した際に覚えることを今のうちに勉強できてよかったです。

私は韓国語の授業をとっており、一緒に受けている友人の韓国人のお友達が日本に遊びに来て韓国語を話す機会があったのですが、思うように話すことが出来ず悔しい思いをしました。もっと勉強して話せるようになりたいと再び思うきっかけになりました。

春休みにフィリピンに1か月ほど行く予定を立てていましたが、コロナが流行し、中止しました。2年生から海外実習に行けるようになるため、学校の友達とどこの国の実習に行くか話し合ったりしてとても楽しみにしていましたが、今後どういう状況になっていくかが不安です。1年次の後半にコース選択があ

り、当初はハングルコースを希望していましたが、大学で1年を過ごしてみて韓国語などの勉強以外にも発展途上国に対する関心も出てきたので広い分野で学べる国際コースを選択しました。国際コースでさらに視野を広げ、様々なことに関心を持ち今後活かせるように学びを深めていこうと思います。

食品開発の授業、今から楽しみ

中部地方の短大で食品学を学んで2年生になった女子学生

桜の花びらが舞う中、胸を躍らせ門をくぐったあの日から、早くも1年が経ちました。1年生では、食品学や調理学、衛生学など、さまざまな方面から食に関することを基礎から学びました。それにより、食品成分は調理、加工、貯蔵の段階で変化を生じ、人体にとって有害になる場合もあることや、多種多様な食品に囲まれる現代の食生活には、多種多様な食品に関わる問題が起きていて、衛生管理の徹底は食品を扱う者にとって、重要な責務であることを理解し、食品開発者になる為に必要な知識の土台を習得することが出来たと思います。

2年生からは、食品材料学や食の官能評価及び鑑別、フードマネジメントなど、食に関する内容をより多方面から専門的に学ぶことが出来るようなので、春季休業である今のうちに予習を済ませ、万全の状態で授業に取り組み、商品開発になる為の知識をより深め、スキルアップに繋がりたいと考えています。特に、食の開発を行う授業は食品開発の仕事内容に直結するので、今から楽しみです。又、ゼミも始まるので、そこでは仲間意見交換やプレゼン、集団行動を通して、社会生活を送るにあたり重要となる、人の話を聴く力、自分の意見を相手に伝える力、協調性などを養いたいです。

1年生の成績は、どうしても苦手意識を克服できず、満足に評価を頂けなかった科目もありますが、2年生では、奨学金を頂いている身であることを改めて自覚し、空いた時間を使って予習・復習をしたり、わからないところは積極的に先生に質問したりして、成績では上位三分の一には入れるよう努めたいと思います。そして、残り少ない大学生活を有意義に過ごす為に、遅刻・欠席をしないよう体調管理を心掛け、課題は焦って失敗することのないよう提出期限に余裕をもって取り組み、持ち前の明るさでさまざまな人と接することで、自分をより高め、相手と共に成長していくことで、他の模範となるような学生を目指します。

日商簿記検定2級が不合格、6月に再チャレンジ

東京都内の会計専門学校で2年生になった女子学生

私は今、就職活動に励んでいます。2020年2月に行われた全経簿記検定上級、

日商簿記検定2級が不合格だったため、今のところ就職活動をする上で厳しい状況です。そのため、資格に縛りがない会社の説明会などに参加をしています。また、2020年6月にもう一度日商簿記検定2級を受けるチャンスがあるので、絶対合格して、就職活動に生かしたいです。不安なことばかりですが、今まで勉強に励んできたことは無駄にはならないので、検定試験に合格するというゴールに向かって日々勉強に励んでいます。周囲にはすでに合格している人がたくさんいるので、就職活動において不利になってしまいますが、6月の検定試験に向けて一生懸命に頑張りたいです。

入学してから1年が経ち、楽しかったこと、辛かったこと、色々ありました。しかし、この1年間、学校を1日も休むことなく通い、高校の時の自分ではあり得ないくらい成長できました。これからの学校生活も1日1日を大切に過ごし、悔いの残らない学校生活を送りたいです。専門学校に入学できたこと、今の自分がいることにとても感謝しています。社会人になったら、もっと大変なことばかりになると思いますが、自分と向き合い楽しい人生を送れたらいいと思います。大人への第一歩をどう踏み出していくかを慎重に考え、幸せを自分の手で掴み取りたいです。

シェアハウスを出て、アパートで1人暮らし

東京都内の動物看護大学の2年生になった女子学生

大学に入学をしてから1年間が過ぎました。最初は住居にも大学にもアルバイト先でも不安が多く、疲労も酷くこの先もうやっていけないと思ってしまっていた時もありました。ですが、その時に退所した児童養護施設の職員に相談をしたことで解決策を見つけ、実行した後はそれ以前よりも精神的にも体力的にも回復することができました。そして大学にも通い続けることができ、今までに履修した単位も落とすことなく2年生に進級することができました。大学での人間関係は良好で、相談などもできる友人もできました。

住居は、施設を退所してから住んでいたシェアハウスから2月末に退去して、大学から徒歩30～40分にあるアパートに引越しをしました。シェアハウスという場所で私はあまり居心地がいいと感じることができなかったことと、共益費などの値上がりがされることがきっかけとなり、引っ越すことを決めました。1人暮らしでは最初は主に防犯面の不安と、引越し作業を手伝ってくれた施設の職員と別れた直後の寂しさから精神的にとっても弱ってしまいました。ですが、高校時代からの友人とのやりとりや部屋の生活感が出てきたことで今ではほとんど不安はありません。

アルバイトは、シェアハウスから出勤していたコンビニへ未だ働きに行ってい

ますが、往復で2時間はかかってしまうので、新しいバイト先を決めようとして
いるところです。そして、まだ合否は出ていませんが、個別指導塾の講師として
のアルバイトに応募をして面談に行ってきました。アパートからも徒歩15分と
近いため、受かっているといいと願っています。コンビニではお店側の方々にも、
お客さん方にもとても良くしていただいているため、辞めるのはとても寂しい
です。

4月からはまた新しい授業が始まります。2年生でもしっかり授業に出席し、
卒業に向けて頑張っていこうと思います。

韓国語のハングル検定3級を取得 韓国留学は延期

関西の専門学校で観光や外国語を学んで2年生になった女子学生

学校生活は1年前の私が想像していた以上に楽しくて、様々な経験をする事
ができる環境でした。一緒に食事に出かける友人や、テスト直前にお互いが覚え
た事を教え合う友人、悩み相談に乗ってくれる友人たちに出会う事ができまし
た。また、少しずつ韓国語のレベルを上げていき、私が1年目の目標としていた
ハングル検定3級を取得する事ができました。昨年末からは、就職活動を始めま
した。ホテル業界で働くことに憧れを抱いていたので、会社説明会に参加したり、
学校で面接練習を受けたり、履歴書を書くなど準備に取り掛かっています。学校
生活は良い事だけでは無く、悪い事もありました。ホテルに就職するにあたって、
有利となるサービス接遇検定を取得する事ができませんでした。苦手だと分か
っていた過去問があったにも関わらず、復習しなかった事が原因だと思いまし
た。後悔しても仕方がないので、もう一度勉強して取得できるように頑張ります。

私生活では、昨年の秋頃からアルバイトを始めました。まだ就職先が決まった
わけではありませんが、万が一、引っ越さなければならなくなった場合の引っ越
し代として貯金をしています。一人暮らしの中で、最も苦戦している事が料理で
す。料理は昔から苦手で、未だに慣れる事ができません。焦がしてしまったり調
味料を入れすぎたり、失敗ばかりしています。最近気をつけている事は、手洗
いがいをしっかりする事です。新型コロナが流行っています。コロナの影響を受
けて、3月に韓国に留学する予定でしたが、延期になってしまいました。また、
1週間の集中講座も中止になりました。コロナに対する危機感はあまり持ってい
ませんが、感染しないように気をつけていこうと思います。

さて、学生生活もあと1年で終わりを迎えてしまいます。時間というのは思

っている以上に過ぎていくのが早く、焦ることばかりです。残りの 1 年間は社会に出る準備をしていきたいです。そして、これまで応援してくださっている方々に良い報告ができるように、就職活動に励んでいきたいと思います。

仕事と両立 カットに授業開始が待ち遠しい

東京都内の美容専門学校 2 年生となった女子学生

上京して 1 年が経ちました。東京での生活は初めてのことで、あっという間に過ぎた気がします。周りの方に助けていただいたことで少しではありますが成長できたと感じています。学校に通いながら仕事をするということにも慣れ、先輩や友達とも仲良くなることができました。生活面では 1 人で生活すること、お金の管理などもっとうまくできるようにしていかなければいけないと感じました。1 年前は上京することがとても不安で心配ばかりしていましたが、今は上京して良かったと思っています。

体調もあまり崩すこともなく仕事にも学校にも行っています。仕事は毎日いろんな方と接するので楽しいと思うことが多いですが、接客業としてはまだまだだなと感じます。すぐに動けなかったり、周りが見えていなかったりしためだと感じ、あと 1 年はもっと意識していきたいです。

美容学校では 2 年に向け、決められた時間内に入れられるようにオールウェーブの練習やワインディングの完成度を上げるため日々頑張っています。少しずつですが上達していると感じます。前回よりも学科が増え覚えることもたくさんで、正直不安です。しかし、授業ではそれぞれの学科の先生のお話がとてもおもしろく、学科の内容に関連したことが多く聞けるので毎回楽しみにしています。また、高校までで学んでいたことよりもより深く学べることや知るとおもしろいと思う内容、これから生活していく中でも役に立つことが多いのでとても勉強になります。学校に通うと入学する前よりもどんどん美容について興味がわきました。やりたいことを学べることが今はとても楽しいです。2 年から始まるカットの授業が楽しみなので早く学びたいです。

最近はコロナウィルスの影響で不安なこともあります。今自分にできることを精一杯取り組み、実技の上達、国家試験合格を目標に日々努力していきます。